

納付金等拠出金は着実に増加傾向へ!

7 月 19 日に「第 153 回 ダイフク健康保険組合 組合会」が開催され、2025 年度収支決算が決定されましたので、概要をお知らせします。

☆

☆

☆

☆

☆

健保組合を取り巻く情勢は、高齢者医療への過重な拠出金負担の増加と現役世代の減少などにより、極めて厳しい状況が続いています。

また、物価高騰による運営コスト増に加え、医療 D X 化や子ども・子育て支援制度など新たな対応が求められています。

当年度において、全国の健保組合 1,364 組合のうち約 74%が赤字となっており、保険料収入に対する義務的経費（医療費＋納付金等拠出金）の割合 50%超の組合は 136 組合、40%超の組合は 950 組合で全体の約 70%に昇ります。

当健保組合においては、一般保険料率を前年度同率の 9.0%としましたが、被保険者の堅調な伸びや賃金引き上げ等により前年度を上回る保険料収入となりました。一方、医療費は前年度より入院患者や傷病手当などが増加しており、納付金等拠出金では前年度ほどの増加ではないものの、着実に増加傾向となっています。

経常収支差引では前年度より約 2.8 億円増の約 5.9 億円の黒字となりましたが、納付金等拠出金の保険料収入に占める負担割合は約 41.2%となり、医療費負担である保険給付費（約 39.5%）と併せた義務的経費だけで保険料収入の約 80.7%を占めています。

また、介護収支につきましては介護納付金も前年度より若干の増加となりましたが、介護保険料率を前年度同率の 2.0%とし、保険料－納付金差引では前年度より約 45 百万円増の約 1.4 億円の黒字となりました。

今後も保険料収入に一定の伸びはあると推測できますが、納付金等拠出金への負担はそれらの伸びを遥かに上回り、更に悪化が懸念されます。

健保運営としては、目の前の対策だけにとらわれず、社会の多様化に応じた保健事業や、加入者皆さんの健康を意識し、医療費削減につながるような取り組みを進めていきます。

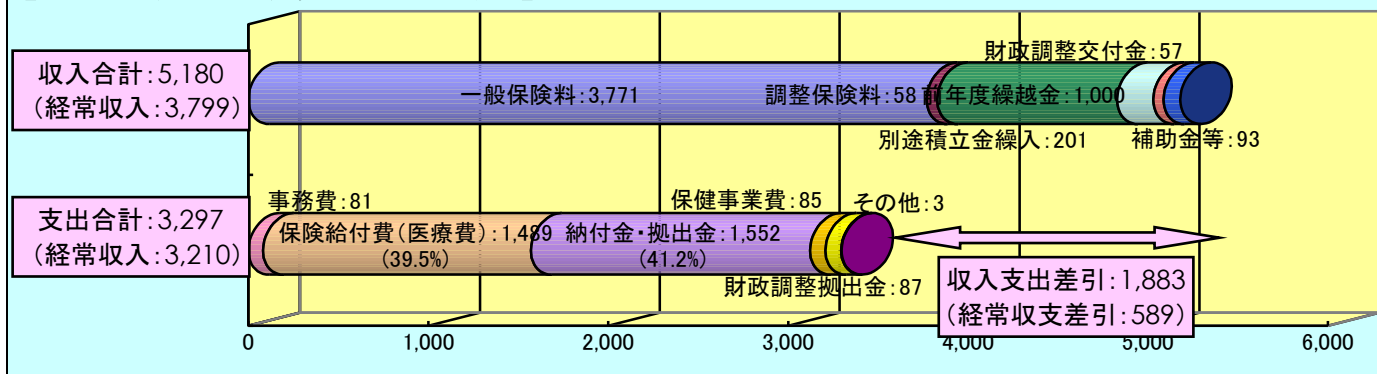
< 収入の状況 >

被保険者数は前年度より 173 人増の 4,948 人、被扶養者は前年度より 52 人増の 4,486 人、平均標準報酬月額の前年度より 16,332 円増の 476,440 円となり、経常収入では前年度より約 4.4 億円増の約 37.9 億円となりました。

< 支出の状況 >

医療費は前年度より約 5 千万円増の約 14.9 億円、納付金等拠出金は前年度より約 1.1 億円増の約 15.5 億円、保健事業費は前年度より約 3 百万円減の約 85 百万円となり、経常支出では前年度より約 1.7 億円増の約 32.1 億円となりました。

【2025 年度 収支決算の状況(一般)】 (単位:百万円)



【収支科目別決算額(一般)】

(百万円)

* カッコ内は一般保険料収入に占める割合

< 収 入 >	2024 年度	2025 年度	対前年度 増減
一般保険料	3,340	3,771	431
調整保険料	56	58	2
前年度繰越金	975	1,000	25
別途積立金等繰入	250	201	▲49
財政調整交付金等	64	57	▲7
補助金等	66	93	27
(収入合計)	4,751	5,180	429
経常収入額	3,356	3,799	443

< 支 出 >	2024 年度	2025 年度	対前年度 増減
事務費	72 *(2.1%)	81 *(2.1%)	9
保険給付費 (医療費)	1,441 *(43.1%)	1,489 *(39.5%)	48
納付金等 拠出金	1,441 *(43.1%)	1,552 *(41.2%)	111
保健事業費	88 *(2.6%)	85 *(2.3%)	▲3
財政調整 拠出金	105	87	▲18
その他	3	3	0
(支出合計)	3,150	3,297	147
経常支出額	3,045	3,210	165

< 収支差引額 >	2024 年度	2025 年度	対前年度 増減
(収支差引)	1,601	※1 1,883	282
経常収支差引	311	589	278

※1 別途積立金に 5 億 8 円を計上し、
2026 年度に 約 13 億 3 百万円を繰り越しました。

【収支科目別決算額(介護)】

(百万円)

< 収 入 >	2024 年度	2025 年度	対前年度 増減
介護保険料	493	544	51
その他	377	439	62
(収入合計)	870	983	113

< 支 出 >	2024 年度	2025 年度	対前年度 増減
介護納付金	401	407	6
その他	50	30	▲20
(支出合計)	451	437	▲14

< 収支差引額 >	2024 年度	2025 年度	対前年度 増減
(収支差引)	419	※2 546	127
保険料-納付金差引	92	137	45

※2 準備金に 1 千万円を計上し、
2026 年度に 約 5 億 36 百万円を繰り越しました。

※健保の保健事業の詳細については、「ダイフク健保ホームページ」(下記アドレス)より、
「健康づくりのための事業」項目をご覧ください。

<https://www.daifuku-kenpo.or.jp/>